

第7回 特別講演会

大地の生い立ち - 山口県を例にして

講師：西村 祐二郎 先生（山口大学名誉教授）

地球は46億年前に、太陽系の第三惑星として、誕生しました。その後、主として地球自身の活動によって、大陸と海洋さらには大気をつくり、多様な生物がすめる水惑星として成長・発達し、現在に至っています。アジア大陸の東方にある日本列島は、地球形成史のなかではごく最近の約5億年前から、アジア大陸の東縁で形成されはじめ、2000万-1500万年前に日本海ができて弧状列島となり、現在も活発に活動し、変化し続けています。

5億年間におよぶ日本列島の大地の歴史は、①付加体の形成・発達（4.5億-1.35億年前：オルドビス-ジュラ紀）、②火山-深成活動（1.1億-0.3億年前：前期白亜紀-古第三紀漸新世）、③島弧活動（2000万年以降：新第三紀中新世-現在）という3つの時代に区分することができます。

山口県の大地は約6110km²に達するが、全都道府県のなかでは第22位であり、日本全土の約1.6%を占めるにすぎません。しかしその構成は、古生代初期のオルドビス紀（約4.5億年前）から中生代を経て新生代の現在に至るほとんどすべての地質時代を網羅するだけでなく、日本列島形成の主要な出来事によって生成した岩石や地層でできています。

講演では、山口県の大地の生い立ちを地球自身と日本列島の形成発達史とに関連づけ、できるだけ豊田周辺地域からの具体例を選び、カラーズライドで示しつつ、平易に解説いたします。

- ・開催日時：平成21年8月16日（日）13:00～14:30
- ・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール
- ・受講料：無 料
- ・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。

豊田ホテルの里ミュージアム

電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355

E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

※FAXでお申し込みの方は下記フォームにご記入いただき、このままFAXしてください。

- ・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・定 員：40名

豊田ホテルの里ミュージアム 行

F A X : 083-767-0355

第7回「豊田ホテルの里ミュージアム特別講演会」参加申込書

(ふりがな)
氏 名

(ふりがな)
住 所 (〒 -)

電 話 - -